

2024.5.25

令和6年度(5月16日実施) 総務経済委員会所管事務調査 報告書

下山 祥二

① 牧之郷駅周辺整備完成 都市計画課

・整備完成後にはじめて訪れた。綺麗に整備された駅前広場だが午前9時頃という時間帯もあるが、閑散としていて何か物足りない印象だった。今後は自然な水辺のビオトープになり得るような整備完成だが、普段からキッチンカーなど出て、こどもからおとなまで近隣の人々が集い賑わうコミュニティ広場となるように期待します。

この2日後の土曜日に「フェスタまきのこう」というイベントが開催され、そのイベントに参加して、いくつか課題が明らかになった。①植栽された樹木が育つまではほとんど日陰がない。②壁面にお洒落なベンチはあるが絶対量が少ない。③トイレが駅構内に一つしかないなどの声を聞き、今後も住民の声を聞きながら改善の余地があると思った。

② 萬城の滝(駐車場・展望台) 観光商工課

・駐車台数は大型車5台、普通車35台の立派な駐車場が整備され、滝壺周辺の展望台も色使いなどが周辺の景観にマッチしたものであり、細かいところにも配慮が行き届いていると感じた。当日のキャンプ場は休みだったが、近頃はキャンプ人気に陰りもみえはじめています。これから夏に向けて賑わいを確保しながら、管理者の経営が成り立ち、定着してくれるように行政からのサポートも必要ではないかと考えました。

③ 旧八岳小学校(一部解体) 資産経営課

・八岳地区の住民の皆さんと十分に協議した経緯が伺えた。もともとこの地域は「やつおか地域づくり協議会」さんを中心とした地元愛が強く、校舎の解体後も静かでほっと一息つけるような空間が形成されるような気がしました。また同時に地域コミュニティによる賑わいづくりとして、萬城の滝、わさび田、ワサビジターなど周辺と連携したイベントの企画も考えられるかなと思いました。

④ 水道施設(冷川浄水場) 上下水道課

・冷川浄水場ははじめての視察でした。説明を受けて中伊豆地区の約半分の地域の水を賄っている浄水場であることを認識しました。しかしながら既に50年経過している施設であり、今後のメンテナンスおよび施設の改修は高額な事業費を伴っても住民の命の水として必要な時期に確実に実施すべきであると考えました。

⑤ 橘保育園跡地(今後の利用) 企画財政課 資産経営課

・現地にて跡地利用として、住宅地化の全体イメージ図の説明を受けて、全13区画のすべての区画が250㎡以上の面積を有し、またすべての区画が畑付きである点に共感しました。伊豆市の最重要課題である人口減少(少子高齢化)対策のためには、是非ともこの事業で結果を出して、これをきっかけとした市内各地の公共施設の跡地利用が革新的に前に進むことを期待します。今後も庁内連携を密に移住希望者への発信を積極的に進めてほしいと思います。

⑥ 虹の郷(指定管理状況) 観光商工課

・指定管理者の運営状況について、市民や一部議員から「施設内の草刈りなどの管理状況がなっていない」という厳しい指摘のご意見をいただいていたため、施設内の草刈りや整備状況について、厳しい目で約1時間の所管事務調査を実施した。しかしながら広大な施設の整備、管理状況については、ほぼ十分に管理されていると判断しました。誘客のためのイベントについても色々な工夫を凝らしており頑張っていると感じました。今後の課題については、行政として施設の入り口のイギリス村をはじめカナダ村の建物の改修等を検討して、常に日本に居ながらも、非日常的で海外旅行気分を味わえるような多くの人から愛される施設として維持すべきであると思いました。

以上